

委員会レポート

総務

閉会中の各委員会活動状況

人事院勧告で 職員給与引き下げ

11月19日協議会開催

平成21年度人事院勧告がおこなわれた。平均改定率が0.2%で、民間給与との格差を是正するため職員の給与を引き下げる。公務員の定年引き上げも示された。

Q 人事院勧告は、国家公務員におこなうもので、地方公務員には適用しないと思うが。

A 民間給与の格差を根拠に勧告がだされており、地域の実情を踏まえながら国の取り扱いを基本とした改定で通知されている。

Q 高齢期の雇用問題も、平成25年から段階的に65歳までと示された。町はどうしていくのか。

A 近いうちに自治体の定年年齢の引き上げがでてくると思うが、難しい問題である。制度的にそのようになつていく場合、順応していく。

定額給付金支給報告

Q 定額給付金の未払い500万円の処理は。

A 申請がなく支給できなかった残金は、精算して国に返還することになっている。



役場の事務室

菱池遊水地は 平成25年を目指す

産業建設



平成20年8月末豪雨で冠水した菱池地内

11月17日協議会開催

菱池遊水地の計画は、平成24年に用地買収、25年に工事着工を目指す。

Q 政権交代による事業の見直しは。

A 不透明であるが、災害復旧であるため、間違いないと思う。

Q 貯水量は。

A 今後の詳細設計を待つが、推測70万トン。

耐震工事補助の 取り扱い変更

民間木造住宅の耐震改修補助金の判定値扱いが変更

された。

Q 変更理由は。

A 耐震改修率が低いため、現行の補助に簡易型で、判定値を0.7以上となる工事を追加した。

Q 判定を0.7以上とした理由は。

A 東海地震の本町への影響を算定した。

Q 補助限度額は。

A 30万円または経費の半額。

こうした議会だより、133号の(仮称)リサイクルプラザ設置は、見送られた。

次世代育成支援行動計画 (素案)

文教福祉

11月16日協議会開催

次世代育成支援行動計画(素案)が示された。

将来を担う子どもたちが健やかに育つため、地域全体で支え、仕事と生活の調和の実現をはかり、誰もが安心して子育てができることを目的とする。

期間は、平成22年度から26年度までの5年間とする。

Q 保育園で気になる子が増えている。小学校との連携もすすめるべきだ。
A 発達障害は6・3%いるとでた。子どもが落ち着いて勉強できる場を保障する。

Q 3歳までは親がみるべきではないか。

A 核家族が増えており、母親支援が必要になってきている。

Q 若い世代の思いを反映することが重要だ。

A 子どもの育児支援を大事にしていく。

中央小学校体育館 改築計画

Q 計画の変更はあったか。

A 日照権を確保するため、位置を南へ1mずらせた。児童クラブと子ども教室の面積を大きくして、駐車台数を減らした。



わくわくあそびランドより

議員研修会

平成21年度西三河町村議長会連絡協議会による研修会が、10月16日、吉良町公民館で開かれた。
愛知県環境部技監・山本佳史氏による「生物多様性とCOP10に向けた取り組みについて」の講演がおこなわれた。



伊藤宗次議員 在職30年以上特別表彰

平成21年11月11日、全国町村議会議長会から、特別表彰が伊藤宗次議員に贈られました。

この表彰は、全国町村議会議長会の創立60周年に当たり、議員として30年以上在職された人に対して贈られるものです。

伊藤議員は、昭和50年4月に当選され、副議長・特別委員長などの要職を歴任されてきました。



西三河町村議員の研修会